

サステナブル・ラベル関係者を繋げながら、様々な活動を展開

①スキームオーナー⇔スキームオーナー

- ・スキームオーナー会員限定情報交換会

②③スキームオーナー⇔事業者・消費者

- ・サステナブル・ラベル認証講座（スキームオーナー編）
- ・サステナブル・ラベル・スクール

④スキームオーナー⇔事業者⇔消費者

- ・国際認証フォーラム
- ・サステナビリティ・ライフスタイル宣言シンポジウム
- ・普及啓発企業連携事業
- ・JSLオンラインお話し会
- ・国際認証ラベルに関する認知度調査報告
- ・日本サステナブルコットンイニシアティブ（JSCI）

⑤事業者⇔事業者

- ・会員向け交流会

⑥消費者⇔消費者

- ・JSL Youth Club 他

⑦事業者⇔消費者

- ・サステナブル調達支援

⑧政府・自治体⇔消費者

- ・政府・行政・自治体・消費者団体との連携
- ・広報支援
- ・エシカル消費、エシカル調達の促進

生活の中の
サステナブル・ラベルを
みんなで探してみよう！

このラベルは、
原材料が取り続けられるように、
地球環境や
働く人のことを考え、
産地や
どこで製品がつけられたのか
わかるものに付くんだって

わー！
こうやって品物が
運ばれてくるんだね

あそこ
ラベルがあるね！

ホントだ！

チェックしている人が
いるね！

そうなんだ！
あそこをチェックしてる人
たちが、認証してラベルを
つけることができるんだって

みなさん、こんにちは！
日本サステナブル・
ラベル協会の山口です

「買い物は未来への投票」

私たち日本サステナブル・ラベル協会は、サステナブル・ラベルを普及させることで、倫理的な生産・流通・消費を促進し、持続可能な社会の実現に貢献することを目的としています。

- みんな、朝起きてから寝るまでの間に、いろいろなものを使うよね。
- 顔を洗うせっけんや拭くタオル、食事に出てくるご飯、野菜や魚などの食べ物など、どんな場所から来たのか、誰がどうやって作っているのでしょうか。
- 学校や家で使う鉛筆やノート、本などもどこかの森の木を使っていますが、そこにすむ動植物や製品を作っている人々もみんなが幸せで、地球環境も守ってほしい。サステナブル・ラベルの付いた製品は、

しっかり環境や社会、経済のことを考えてできているのか、みんなの代わりに専門家が産地や工場などをチェック（審査）しています。

そして、基準を満たしていれば、認証されて、ラベルが付くという仕組み。みんながラベルを見つけて、選ぶことで、サステナブルな社会に一歩近づけます！

さまざまなサステナブル・ラベル

FSC® 「責任ある森林管理のマーク」 (FSC label)	レイノフォレスト・ アライアンス認証マーク (Rainforest Alliance Certified seal)	OCS (Organic Content Standard)
MSC「海のエコラベル」 (MSC ecolabel)	国際フェアトレード 認証ラベル (FAIRTRADE Mark)	GOTS オーガニックテキスタイル世界基準 (Global Organic Textile Standard)
ASC 水産資源管理協議会 (Aquaculture Stewardship Council)	有機 JAS (Organic JAS Logo)	RSPO 持続可能なパーム油のための円卓会議 (Roundtable on Sustainable Palm Oil)

地球や生き物などを守る
いろいろな国際認証ラベルを
「サステナブル・ラベル」と呼んでいます。

